

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 12 月 24 日 (2020.12.24)

【公開番号】特開 2019-88878 (P2019-88878A)

【公開日】令和 1 年 6 月 13 日 (2019.6.13)

【年通号数】公開・登録公報 2019-022

【出願番号】特願 2019-21224 (P2019-21224)

【国際特許分類】

A 6 3 H 3/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 H 3/04 A

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 11 月 13 日 (2020.11.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 構成部と当該第 1 構成部に変位可能に設けられた第 2 構成部とを備え、当該第 2 構成部の変位により第 1 形態から当該第 1 形態とは異なる第 2 形態へと変形可能な変形玩具であって、

前記第 2 構成部を当該第 2 構成部が変位可能な方向へ付勢する付勢部と、

前記第 2 構成部を前記第 1 形態における位置に保持する保持部と、

物品が前記変形玩具の所定の位置に配置されることに応じて、前記保持部の保持を解除する解除部と、

前記物品を収容可能な収容部と、

前記収容部を開閉可能に覆う被覆部と、

を備え、

前記第 2 構成部は、前記解除部による前記保持部の保持の解除に応じて前記付勢部による付勢により変位し、

前記被覆部は、前記第 2 構成部の変位に連動して、前記物品を前記収容部に収容した状態となるように、当該収容部を覆うべく動作可能である、

変形玩具。

【請求項 2】

前記物品は、前記所定の位置に接触した状態で、第 2 形態において前記収容部に収容可能である、

請求項 1 に記載の変形玩具。

【請求項 3】

前記被覆部は、前記第 1 形態においては、前記変形玩具の一部に係合し、

前記被覆部の前記変形玩具への係合は、前記第 2 構成部の変位に伴って解除される、

請求項 1 または 2 に記載の変形玩具。

【請求項 4】

前記第 1 構成部に対する前記第 2 構成部の変位は、回転変位である、

請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の変形玩具。

【請求項 5】

前記変形玩具は、前記第 2 構成部の回転変位を規制する規制部を有する、

請求項 4 に記載の変形玩具。

【請求項 6】

前記第 1 構成部に対する前記第 2 構成部の変位は、直線変位である、
請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載の変形玩具。

【請求項 7】

前記変形玩具は、前記第 2 構成部の直線変位を規制する規制部を有する、
請求項 6 に記載の変形玩具。

【請求項 8】

前記付勢部は、前記変位を生じさせ得る弾性部材を含み、
前記変位は、前記弾性部材の弾性力によりなされる、
請求項 1 ～ 7 のいずれか 1 項に記載の変形玩具。

【請求項 9】

前記所定の位置は、前記第 2 構成部に設けられる、
請求項 1 ～ 8 のいずれか 1 項に記載の変形玩具。

【請求項 10】

前記変形玩具は、磁性部材を有し、
前記磁性部材は、前記所定の位置に設けられ、
前記物品は、前記磁性部材に磁力が及び得る永久磁石を備え、
前記解除部は、前記磁性部材の磁力により前記保持部の保持を解除する、
請求項 1 ～ 9 のいずれか 1 項に記載の変形玩具。

【請求項 11】

前記収容部は、前記第 2 構成部に設けられる、
請求項 1 ～ 10 のいずれか 1 項に記載の変形玩具。

【請求項 12】

前記第 1 形態は、人型形態を除く生物型形態であり、前記第 2 形態は、人型形態であり

、
前記第 1 構成部は、前記第 1 形態および前記第 2 形態における脚部を含み、前記第 2 構成部は、前記第 1 形態および前記第 2 形態における頭部を含む、

請求項 1 ～ 11 のいずれか 1 項に記載の変形玩具。

【請求項 13】

前記変形玩具の高さは、前記第 1 形態よりも前記第 2 形態のほうが大きい、
請求項 1 ～ 12 に記載の変形玩具。

【請求項 14】

第 1 構成部と当該第 1 構成部に変位可能に設けられた第 2 構成部とを備え、当該第 2 構成部の変位により第 1 形態から当該第 1 形態とは異なる第 2 形態へと変形可能な変形玩具と物品とを備える変形玩具セットであって、

前記変形玩具は、

前記第 2 構成部を当該第 2 構成部が変位可能な方向へ付勢する付勢部と、

前記第 2 構成部を前記第 1 形態における位置に保持する保持部と、

前記物品が前記変形玩具の所定の位置に配置されることに応じて、前記保持部の保持を解除する解除部と、

前記物品を収容可能な収容部と、

前記収容部を開閉可能に覆う被覆部と、

を備え、

前記被覆部は、前記第 2 構成部の変位に連動して、前記物品を前記収容部に収容した状態となるように、当該収容部を覆うべく動作可能である、

変形玩具セット。

【請求項 15】

前記変形玩具の第 1 形態が人型形態を除く生物型形態であるとき、前記物品は当該人型形態を除く生物型形態に対応した外観を有する、

請求項 1 4 に記載の変形玩具セット。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

本発明に係る変形玩具は、第 1 形態と当該第 1 形態とは異なる第 2 形態とに変形可能な変形玩具であって、前記変形玩具は、物品が接触可能な接触部と、前記接触部への前記物品の接触を条件として、前記第 1 形態から前記第 2 形態へ変形可能に制御する変形制御機構と、前記物品を収容可能な収容部と、前記収容部を開閉可能に覆う被覆部と、を備え、前記被覆部は、前記第 1 形態から前記第 2 形態への変形に連動して、前記物品を前記収容部に収容した状態となるように、前記収容部を覆うべく動作可能である。一方、本発明に係る変形玩具セットは、前掲の変形玩具と、前掲の物品とを備える。また、本発明に係る変形玩具は、第 1 構成部と当該第 1 構成部に変位可能に設けられた第 2 構成部とを備え、当該第 2 構成部の変位により第 1 形態から当該第 1 形態とは異なる第 2 形態へと変形可能な変形玩具であって、前記第 2 構成部を当該第 2 構成部が変位可能な方向へ付勢する付勢部と、前記第 2 構成部を前記第 1 形態における位置に保持する保持部と、物品が前記変形玩具の所定の位置に配置されることに応じて、前記保持部の保持を解除する解除部と、前記物品を収容可能な収容部と、前記収容部を開閉可能に覆う被覆部と、を備え、前記第 2 構成部は、前記解除部による前記保持部の保持の解除に応じて前記付勢部による付勢により変位し、前記被覆部は、前記第 2 構成部の変位に連動して、前記物品を前記収容部に収容した状態となるように、当該収容部を覆うべく動作可能である。